青森県立尾上総合高等学校

令和8年度第2回学校運営協議会の様子　9月17日（木）

通級による指導の授業見学

２年次と4年次の授業見学が行われました。紙ファイルの整理やレジンを用いた作品づくり、収穫したてのトマトを委員の皆様に試食してもらう場面も見られました。生徒一人一人の実態に応じた活動の意義や効果、アセスメントの視点について考えていただく機会となりました。







通級による指導担当者との懇談

今年度初の取組で、通級による指導担当者と委員の皆様との懇談を実施しました。本校からは、特別支援教育コーディネーターと今年度着任した担当教員が参加しました。委員からの質問に対し、それぞれの経験を踏まえた意見や実践事例が紹介されるとともに、現状や今後の課題について活発な意見交換が行われました。





実践報告と今後の計画について

７月に実施した教員向け就労移行支援事業所見学会と、８月の「ひらかわフェスタ」における出張おひさまカフェについて報告が行われました。今年度からは通信制課程の教員も見学会に参加し、学校全体での取組が進められています。ひらかわフェスタでは、多くの生徒が周囲の状況を見ながら主体的に行動し、使用済み紙コップの回収にも進んで取り組みました。地域の方々から感謝の言葉をいただく場面もあり、笑顔あふれる交流の機会となりました。

今後の計画として、尾上中学校との授業参観計画が報告されました。さらに、すべての生徒の社会的自立を支える教育基盤の整備として、道徳教育を重視した取組について説明が行われました。委員からは、これまでの取組に理解と評価が示されるとともに、卒業後の社会との円滑な接続を見据えた支援の重要性について意見が出されました。

第3回学校運営協議会は、令和9年2月2日（火）を予定しています。